

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

International
 4-9 C#-H2
 57

(11)Publication number : 07-093487

(43)Date of publication of application : 07.04.1995

(51)Int.Cl.

G06K 17/00
 B42D 15/10
 G06F 9/06
 G06F 12/00
 G07C 9/00

(21)Application number : 05-236956

(71)Applicant : TOSHIBA CORP

(22)Date of filing : 22.09.1993

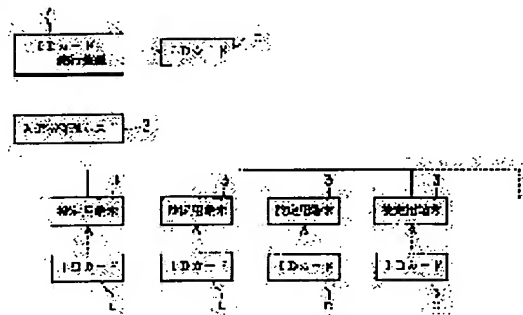
(72)Inventor : TAKAGI KAZUYOSHI

(54) ID CARD ISSUING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate the handling time of an operator of a system and to save the load of the system by generating an issue mode updating only validity term, which is different from a normal re-issuing processing at the time of reissuing an ID card so as to abbreviate the re-down load of data.

CONSTITUTION: An ID card issuing device 1 judges whether the updating of only the validity term or not at the time of processing ID card re-issuing. In result, at the time of updating only the validity term, the ID card-issuing device issues the ID card C with the validity term as updating contents while keeping generation information as it is. The ID card is delivered by exchanging with the past ID card C. As the result of judgement, at the time of updating not only the validity term, The ID card issuing device 1 issues the ID card C in accordance with the updating +1 of generation information and also with another information updating so as to deliver it. When the generation information, etc., is updated, it is transmitted from the ID card issuing device 1 to a room entering/leaving control host 2 so as to be down-loaded from the room entering/leaving control host 2 to a detection terminal 3.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 05.03.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 2977420

[Date of registration] 10.09.1999

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-93487

(43) 公開日 平成7年(1995)4月7日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 K 17/00		A		
B 4 2 D 15/10	5 0 1	J		
G 0 6 F 9/06	5 5 0	C 9367-5B		
	12/00	5 1 7	8944-5B	
G 0 7 C 9/00		Z		

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平5-236956

(22) 出願日 平成5年(1993)9月22日

(71) 出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(72) 発明者 高木 一圭

神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社

東芝柳町工場内

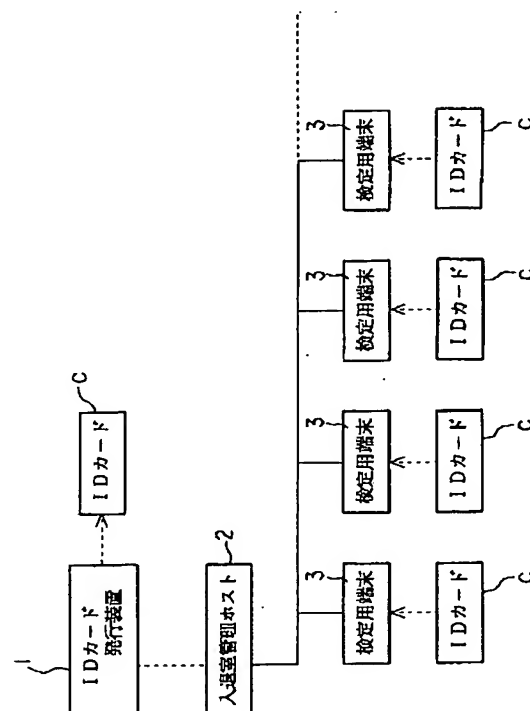
(74) 代理人 弁理士 鈴江 武彦

(54) 【発明の名称】 IDカード発行装置

(57) 【要約】

【目的】この発明は、IDカードの再発行を行う際に、有効期限の更新の場合は、世代情報を変化させず、IDカード側だけの内容変更で済ませ、検定用端末側のデータの更新を不要にでき、通常の運用で定期的に大量発生する、有効期限更新時の検定用端末に対するダウンロードを省略し、システム運用者の手間を簡略化し、システムの負荷を軽減することができることを目的とする。

【構成】この発明のIDカード作成装置は、IDカードCの再発行時に、通常の再発行処理とは別の有効期限のみが更新される発行モードを作り、データの再ダウンロードを省略するようにしたものである。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ID 番号、有効期限、世代情報等を記憶した ID カードを発行する ID カード発行装置において、新規の ID カードの発行か、有効期限のみを更新する ID カードの再発行か、有効期限以外の情報を更新する ID カードの再発行かを指示する指示手段と、この指示手段により新規の ID カードの発行が指示された際、ID 番号、有効期限、世代情報を記憶した新規の ID カードを発行する第 1 の発行手段と、この第 1 の発行手段により発行した発行内容を記憶する記憶手段と、上記指示手段により、有効期限のみを更新する ID カードの再発行が指示された際、上記記憶手段の ID 番号に対応する有効期限を更新し、この更新した有効期限と上記 ID 番号と世代情報とを記憶した ID カードを再発行する第 2 の発行手段と、上記指示手段により、有効期限以外の情報を更新する ID カードの再発行が指示された際、上記記憶手段の ID 番号に対応する世代情報を更新し、この更新した世代情報と上記 ID 番号と他の更新する情報を記憶した ID カードを再発行する第 3 の発行手段と、を具備したことを特徴とする ID カード発行装置。

【請求項 2】 ID カード発行装置と、この ID カード発行装置と回線を介して接続されている入退室管理装置と、この入退室管理装置と接続されている複数の端末とからなる入退室管理システムにおいて、ID カード発行装置が、新規な入退室許可情報を記憶した ID カードを発行する第 1 の発行手段と、有効期限のみを更新して ID カードを再発行する第 2 の発行手段と、有効期限のみ以外の情報を更新して ID カードを再発行する第 3 の発行手段と、上記第 1、第 3 の発行手段による ID カードの発行内容を入退室管理装置へ送信する第 1 の送信手段とから構成され、上記入退室管理装置が、上記 ID カード発行装置から供給される ID カードの発行内容に応じて入退室に関する情報を作成する作成手段と、この作成手段により作成された入退室に関する情報を上記各端末へ送信する第 2 の送信手段とから構成され、上記端末が、上記入退室管理装置から供給される ID カードの入退室に関する情報を記憶する記憶手段と、ID カードを受入れる受入手段と、この受入手段により受入れ ID カードの記憶内容と上記記憶手段の記憶内容の比較により、入退出を許可する許可手段とから構成され、

ていることを特徴とする入退室管理システム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】 この発明は、入退室管理システムに用いる ID カードを発行する ID カード発行装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 ID カード（IC カード、磁気カード等）を用いる入退室管理システムにおいては、ID カード内に記録されたデータと、端末側に登録されたデータを比較して、入退室の可否を決定している。

【0003】 この時、カード内で比較の対象となるデータとして、最低限、個人を識別するデータ（ID 番号）、有効期限に関するデータ（有効期限）、カードの世代を識別するデータ（世代情報：発行コード）の 3 つがあげられる。

【0004】 また、これに対応して、個人を識別するデータ（ID 番号）、通行の可否、カードの世代を識別するデータ（世代情報）を端末側に記憶させ、読取った ID カード内のデータと比較する。

【0005】 このうち、上記世代情報は、同じ個人データ、有効期限をもつ ID カードを再発行した場合に、古い ID カードを使用不可にする場合を想定してこのデータが必要となっている。

【0006】 したがって、ID カードの世代情報は、同じ ID 番号をもつものが、発行される度に +1 ずつされるのが通常であり、発行後は、何らかのタイミングで新しい世代情報を端末に記憶（ダウンロード）する必要がある。

【0007】 従来の技術では、ID カードの発行に関しては、再発行の内容を問わず同じ方法で処理が行われる。

【0008】 したがって、ID カードの破損、紛失等による再発行では、上記 ID 番号、有効期限の情報は同じで、世代情報だけが +1（発行コードの最下位値を変更する）された ID カードを作成することと、+1 された世代情報を端末に登録（ダウンロード）することが行われ、有効期限切れの際の再発行では、ID 番号のみが同じで、有効期限、世代情報のデータが更新され、ID カードの発行と、端末へのデータの登録が行われる。

【0009】 よって、再発行の場合は、図 3 の（a）に示すように、ID カードの作成及び端末へのデータの登録（ダウンロード）が終了した時点で初めて再発行した ID カードが入退室管理システムで利用できるようになる。

【0010】 このため、有効期限切れが、発生した場合には、ID カードの再発行とともに、データの登録が必要になるが、個別に ID カードを発行したタイミングで登録を行うと、その時点で現在所有している ID カードでは通行できなくなる（世代情報の不一致）ため、後日 ID カードを配布した後、ダウンロードすることとな

る。

【0011】この時、対象となる有効期限切れIDカードが大量（たとえば5000枚）に存在する場合には、一斉のデータ更新に時間を要し、その登録の間、確実に入室するためには2枚のIDカードが必要になり（どちらの世代番号が登録されているかはわからないため）、新旧2枚のIDカードを渡した場合、旧のIDカードの回収が難しいといった問題が発生する。

【0012】したがって、IDカードの再発行を行う際に、IDカードの再発行を行う際に、有効期限のみの更新の場合でも、端末側のデータの更新が必要で、通常の運用で定期的に大量発生する有効期限更新時の検定用の端末に対するダウンロードが行われるため、システム運用者の手間を簡略化することができず、システムの負荷を軽減することができないという欠点がある。

【0013】

【発明が解決しようとする課題】この発明は、IDカードの再発行を行う際に、IDカードの再発行を行う際に、有効期限のみの更新の場合でも、端末側のデータの更新が必要で、通常の運用で定期的に大量発生する有効期限更新時の検定用の端末に対するダウンロードが行われるため、システム運用者の手間を簡略化することができず、システムの負荷を軽減することができないという欠点を除去するもので、IDカードの再発行を行う際に、有効期限のみの更新の場合は、世代情報を変化させず、IDカード側だけの内容変更で済ませ、検定用端末側のデータの更新を不要にでき、通常の運用で定期的に大量発生する、有効期限更新時の検定用端末に対するダウンロードを省略し、システム運用者の手間を簡略化し、システムの負荷を軽減することができるIDカード作成装置を提供することを目的とする。

【0014】

【課題を解決するための手段】この発明のIDカード作成装置は、ID番号、有効期限、世代情報等を記憶したIDカードを発行するものにおいて、新規のIDカードの発行か、有効期限のみを更新するIDカードの再発行か、有効期限以外の情報を更新するIDカードの再発行かを指示する指示手段、この指示手段により新規のIDカードの発行が指示された際、ID番号、有効期限、世代情報を記憶した新規のIDカードを発行する第1の発行手段、この第1の発行手段により発行した発行内容を記憶する記憶手段、上記指示手段により、有効期限のみを更新するIDカードの再発行が指示された際、上記記憶手段のID番号に対応する有効期限を更新し、この更新した有効期限と上記ID番号と世代情報とを記憶したIDカードを再発行する第2の発行手段、および上記指示手段により、有効期限以外の情報を更新するIDカードの再発行が指示された際、上記記憶手段のID番号に対応する世代情報を更新し、この更新した世代情報と上記ID番号と他の更新する情報を記憶したIDカードを

再発行する第3の発行手段から構成される。

【0015】この発明の入退室管理システムは、IDカード発行装置と、このIDカード発行装置と回線を介して接続されている入退室管理装置と、この入退室管理装置と接続されている複数の端末とからなるものにおいて、IDカード発行装置が、新規な入退室許可情報を記憶したIDカードを発行する第1の発行手段と、有効期限のみを更新してIDカードを再発行する第2の発行手段と、有効期限のみ以外の情報を更新してIDカードを再発行する第3の発行手段と、上記第1、第3の発行手段によるIDカードの発行内容を入退室管理装置へ送信する第1の送信手段とから構成され、上記入退室管理装置が、上記IDカード発行装置から供給されるIDカードの発行内容に応じて入退室に関する情報を作成する作成手段と、この作成手段により作成された入退室に関する情報を上記各端末へ送信する第2の送信手段とから構成され、上記端末が、上記入退室管理装置から供給されるIDカードの入退室に関する情報を記憶する記憶手段と、IDカードを受入れる受入手段と、この受入手段により受入れIDカードの記憶内容と上記記憶手段の記憶内容の比較により、入退出を許可する許可手段とから構成される。

【0016】

【作用】この発明は、IDカードの再発行時に、通常の再発行処理とは別の有効期限のみが更新される発行モードを作り、データの再ダウンロードを省略するようにしたものである。

【0017】

【実施例】以下、この発明の一実施例について図面を参照して説明する。

【0018】図1はこの発明に係わる入退室管理システムと、この入退室管理システムに用いるIDカードを発行するIDカード発行装置を示す図である。

【0019】IDカード発行装置1と、入退室管理ホスト装置2と、検定用端末3、…とにより構成されている。

【0020】上記IDカード発行装置1は、IDカードCに記憶する情報（ID番号、有効期限、世代情報）を入力し、IDカードCの印刷及びIDカードC内への情報（ID番号、有効期限、世代情報）の書込みを行う装置である。このIDカード発行装置1は、図示しない新規発行、有効期限切れによる再発行、紛失等による再発行を指示する入力部、IDカードCに発行内容を印刷する印刷部、IDカードCの記録部にID番号、有効期限、世代情報を書込む情報書込部、上記発行内容を記憶する記憶手段、発行内容を送信する情報送信部、および装置全体を制御する制御部等によって構成されている。上記発行内容は上記入退室管理ホスト装置2へ送信されるようになっている。

【0021】上記入退室管理ホスト装置2は、上記ID

カード発行装置 1 から供給された、あるいは設定手段により設定された ID カード C を発行した個人の入退室に関する情報 (ID 番号、通行の可否、世代情報) を入力、記憶し、かつ ID 番号、通行の可否、世代情報を、検定用端末 3、…に登録 (ダウンロード) する機能を有する。

【0022】上記検定用端末 3、…は、入退室管理ホスト装置 2 とオンラインで結ばれ、入退室の通行データを収集、表示、記録、検索する機能を有している。

【0023】上記入退室管理ホスト装置 2、検定用端末 3、…は、たとえば特開平 3-14678 号に示す装置と同様な装置となっている。

【0024】ID カード発行装置 1 と入退室管理ホストは 2、オンラインまたはオフラインでデータ交換を行う。

【0025】また、上記 ID カード発行装置 1 および入退室管理ホスト 2 は、通常の再発行時に、新旧の ID カードで世代情報を変化 (+1) させ、有効期限の更新時のみ、世代情報を変化させない (更新発行)、2 種類の発行体系 (モード) を持っている。

【0026】次に、上記のような構成において、ID カード C の再発行処理について、図 2 に示すフローチャートと、図 3 の (b) に示す今回の発明による更新発行の運用時のタイミングチャートを用いて説明する。

【0027】すなわち、ID カード発行装置 1 は、ID カード再発行処理を行う場合、まず有効期限のみの更新か否かを判断する。この判断の結果、有効期限のみの更新の場合、世代情報はそのまま、有効期限を上記更新内容として、ID カード発行装置 1 は ID カード C を発行する。この ID カード C を旧の ID カード C との交換により配布する。

【0028】また、判断の結果、有効期限のみの更新でない場合、ID カード発行装置 1 は世代情報の更新「+1」とともにその他の情報の更新とに応じて、ID カード C を発行する。この ID カード C を配布する。

【0029】この世代情報等が更新されたことが、ID カード発行装置 1 から入退室管理ホスト 2 へ送信され、この入退室管理ホスト 2 から検定用端末 3、…に登録 (ダウンロード) される。

【0030】上記したように、ID カードの再発行時に、通常の再発行処理とは別の有効期限のみの更新される発行モードを作り、データの再ダウンロードを省略するようにしたものである。

【0031】これにより、ID カードの再発行を行う際

に、有効期限のみの更新の場合は、世代情報を変化させず、ID カード側だけの内容変更で済ませ、検定用端末側のデータの更新を不要にでき、通常の運用で定期的に大量発生する、有効期限更新時の検定用端末に対するダウンロードを省略し、システム運用者の手間を簡略化し、システムの負荷を軽減することができる。

【0032】したがって、有効期限の更新時には、ID カード内の有効期限のみの延長され、端末側のデータは変化しないため、ダウンロードを必要としないので、ダウンロードの手間を省くことができる。また、現 ID カードと新 ID カードは、物々交換と言う形で行うことができるため、運用が単純化される。さらに、破損等による再発行は、従来の形で発行するため、万一、現 ID カードが不正に複写され、使用されても、世代情報によりこれをはじくことができるといった効果を持たせることができる。

【0033】すなわち、大量の ID カード対象者がいる場合に、ID カード書替の際に生じる ID カード (検定) 端末用のデータ更新 (ダウンロード) をセキュリティを落とさず簡略化でき、ID カードの書替時に生じる、端末データと ID カードの内容の不一致をなくし、使い勝手を向上させることができる。

【0034】

【発明の効果】以上詳述したようにこの発明によれば、ID カードの再発行を行う際に、有効期限のみの更新の場合は、世代情報を変化させず、ID カード側だけの内容変更で済ませ、検定用端末側のデータの更新を不要にでき、通常の運用で定期的に大量発生する、有効期限更新時の検定用端末に対するダウンロードを省略し、システム運用者の手間を簡略化し、システムの負荷を軽減することができる ID カード作成装置を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】この発明の一実施例における入退室管理システムの全体の構成を示すブロック図。

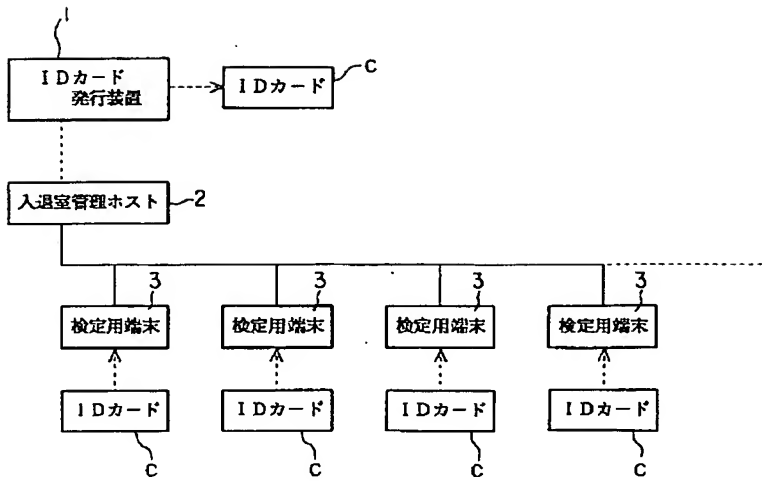
【図 2】ID カードの再発行処理を説明するためのフローチャート。

【図 3】ID カードの発行処理を説明するためのタイミングチャート。

【符号の説明】

- 1…ID カード発行装置
- 2…入退室管理ホスト装置
- 3、…検定用端末
- C…ID カード

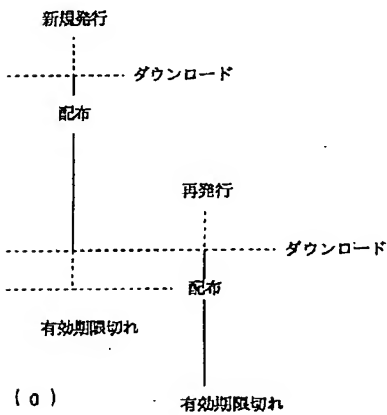
【図 1】



【図 3】

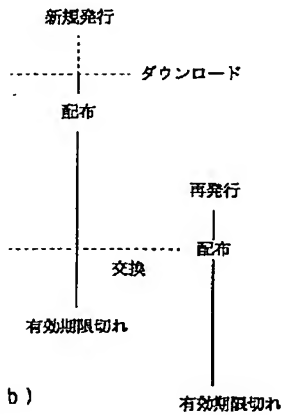
【運用の比較】

通常再発行 (従来)



(a)

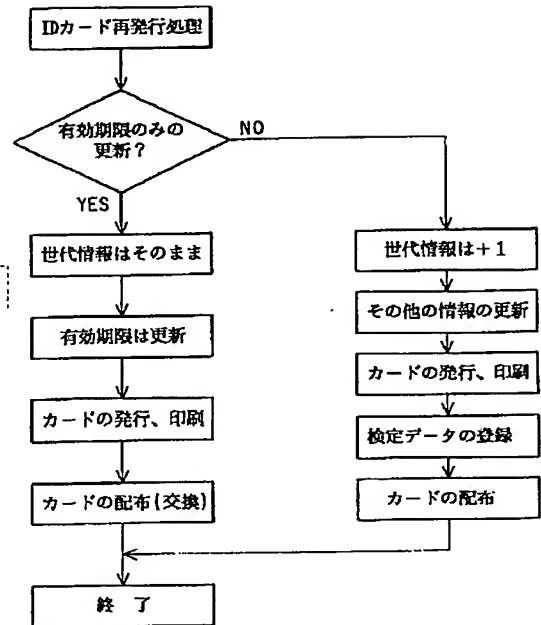
今回の発明による更新発行



(b)

実線がカード使用可能期間
破線はカード使用不可期間

【図 2】



【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 11 年 (1999) 6 月 18 日

【公開番号】特開平 7 - 9 3 4 8 7

【公開日】平成 7 年 (1995) 4 月 7 日

【年通号数】公開特許公報 7 - 9 3 5

【出願番号】特願平 5 - 2 3 6 9 5 6

【国際特許分類第 6 版】

G06K	17/00	
B42D	15/10	501
G06F	9/06	550
	12/00	517
G07C	9/00	

【F I】

G06K	17/00	A
B42D	15/10	501 J
G06F	9/06	550 C
	12/00	517
G07C	9/00	Z

【手続補正書】

【提出日】平成 10 年 3 月 5 日

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正内容】

【発明の名称】 I D カード発行装置と入退室管理システム

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 個人を識別するためのデータとして I D 番号、有効期限、世代情報等を記憶した I D カードを発行する I D カード発行装置において、新規の I D カードの発行か、有効期限のみを更新する I D カードの再発行か、有効期限以外の情報を更新する I D カードの再発行かを指示する指示手段と、この指示手段により新規の I D カードの発行が指示された際、I D 番号、有効期限、世代情報を記憶した新規の I D カードを発行する第 1 の発行手段と、この第 1 の発行手段により発行した発行内容を記憶する記憶手段と、上記指示手段により、有効期限のみを更新する I D カードの再発行が指示された際、上記記憶手段の I D 番号に対応する有効期限を更新し、この更新した有効期限と上

記 I D 番号と上記記憶手段の世代情報とを記憶した I D カードを再発行する第 2 の発行手段と、上記指示手段により、有効期限以外の情報を更新する I D カードの再発行が指示された際、上記記憶手段の I D 番号に対応する世代情報を更新し、この更新した世代情報と上記 I D 番号と他の更新する情報を記憶した I D カードを再発行する第 3 の発行手段と、を具備したことを特徴とする I D カード発行装置。

【請求項 2】 I D カード発行装置と、この I D カード発行装置と回線を介して接続されている入退室管理装置と、この入退室管理装置と接続されている複数の端末とからなる入退室管理システムにおいて、I D カード発行装置が、新規の I D カードの発行か、有効期限のみを更新する I D カードの再発行か、有効期限以外の情報を更新する I D カードの再発行かを指示する指示手段と、この指示手段により新規の I D カードの発行が指示された際、I D 番号、有効期限、世代情報を記憶した新規の I D カードを発行する第 1 の発行手段と、この第 1 の発行手段により発行した発行内容を記憶する記憶手段と、

上記指示手段により、有効期限のみを更新する I D カードの再発行が指示された際、上記記憶手段の I D 番号に対応する有効期限を更新し、この更新した有効期限と上記 I D 番号と上記記憶手段の世代情報とを記憶した I D カードを再発行する第 2 の発行手段と、上記指示手段により、有効期限以外の情報を更新する I D カードの再発行が指示された際、上記記憶手段の I D

番号に対応する世代情報を更新し、この更新した世代情報と上記ID番号と他の更新する情報を記憶したIDカードを再発行する第3の発行手段と、

上記第1、第3の発行手段により発行されたIDカードの発行内容を入退室管理装置へ送信する第1の送信手段とから構成され、

上記入退室管理装置が、

上記IDカード発行装置から供給されるIDカードの発行内容に応じて入退室に関する情報を作成する作成手段と、

この作成手段により作成された入退室に関する情報を上記各端末へ送信する第2の送信手段とから構成され、

上記端末が、

上記入退室管理装置から供給されるIDカードの入退室に関する情報を記憶する第2の記憶手段と、

IDカードを受入れる受入手段と、

この受入手段により受入れたIDカードの記憶内容と上記第2の記憶手段の記憶内容の比較により、入退出を許可する許可手段とから構成されていることを特徴とする入退室管理システム。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正内容】

【0013】

【発明が解決しようとする課題】この発明は、IDカードの再発行を行う際に、IDカードの再発行を行う際に、有効期限のみの更新の場合でも、端末側のデータの更新が必要で、通常の運用で定期的に大量発生する有効期限更新時の検定用の端末に対するダウンロードが行われるため、システム運用者の手間を簡略化することができず、システムの負荷を軽減することができないという欠点を除去するもので、IDカードの再発行を行う際に、有効期限のみの更新の場合は、世代情報を変化させず、IDカード側だけの内容変更で済ませ、検定用端末側のデータの更新を不要にでき、通常の運用で定期的に大量発生する、有効期限更新時の検定用端末に対するダウンロードを省略し、システム運用者の手間を簡略化し、システムの負荷を軽減することができるIDカード作成装置と入退室管理システムを提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正内容】

【0014】

【課題を解決するための手段】この発明のIDカード発行装置は、個人を識別するためのデータとしてID番

号、有効期限、世代情報等を記憶したIDカードを発行するものにおいて、新規のIDカードの発行か、有効期限のみを更新するIDカードの再発行か、有効期限以外の情報を更新するIDカードの再発行かを指示する指示手段、この指示手段により新規のIDカードの発行が指示された際、ID番号、有効期限、世代情報を記憶した新規のIDカードを発行する第1の発行手段、この第1の発行手段により発行した発行内容を記憶する記憶手段、上記指示手段により、有効期限のみを更新するIDカードの再発行が指示された際、上記記憶手段のID番号に対応する有効期限を更新し、この更新した有効期限と上記ID番号と上記記憶手段の世代情報とを記憶したIDカードを再発行する第2の発行手段、および上記指示手段により、有効期限以外の情報を更新するIDカードの再発行が指示された際、上記記憶手段のID番号に対応する世代情報を更新し、この更新した世代情報と上記ID番号と他の更新する情報を記憶したIDカードを再発行する第3の発行手段から構成される。この発明の入退室管理システムは、IDカード発行装置と、このIDカード発行装置と回線を介して接続されている入退室管理装置と、この入退室管理装置と接続されている複数の端末とからなるものにおいて、IDカード発行装置が、新規のIDカードの発行か、有効期限のみを更新するIDカードの再発行か、有効期限以外の情報を更新するIDカードの再発行かを指示する指示手段と、この指示手段により新規のIDカードの発行が指示された際、ID番号、有効期限、世代情報を記憶した新規のIDカードを発行する第1の発行手段と、この第1の発行手段により発行した発行内容を記憶する記憶手段と、上記指示手段により、有効期限のみを更新するIDカードの再発行が指示された際、上記記憶手段のID番号に対応する有効期限を更新し、この更新した有効期限と上記ID番号と上記記憶手段の世代情報とを記憶したIDカードを再発行する第2の発行手段と、上記指示手段により、有効期限以外の情報を更新するIDカードの再発行が指示された際、上記記憶手段のID番号に対応する世代情報を更新し、この更新した世代情報と上記ID番号と他の更新する情報を記憶したIDカードを再発行する第3の発行手段と、上記第1、第3の発行手段により発行されたIDカードの発行内容を入退室管理装置へ送信する第1の送信手段とから構成され、上記入退室管理装置が、上記IDカード発行装置から供給されるIDカードの発行内容に応じて入退室に関する情報を作成する作成手段と、この作成手段により作成された入退室に関する情報を上記各端末へ送信する第2の送信手段とから構成され、上記端末が、上記入退室管理装置から供給されるIDカードの入退室に関する情報を記憶する第2の記憶手段と、IDカードを受入れる受入手段と、この受入手段により受入れたIDカードの記憶内容と上記第2の記憶手段の記憶内容の比較により、入退出を許可する許可

手段とから構成される。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】変更

【補正内容】

【0 0 3 4】

【発明の効果】以上詳述したようにこの発明によれば、

ＩＤカードの再発行を行う際に、有効期限のみの更新の場合は、世代情報を変化させず、ＩＤカード側だけの内容変更で済ませ、検定用端末側のデータの更新を不要にでき、通常の運用で定期的に大量発生する、有効期限更新時の検定用端末に対するダウンロードを省略し、システム運用者の手間を簡略化し、システムの負荷を軽減することができるＩＤカード作成装置と入退室管理システムを提供できる。